

(2) 子どもを犯罪等の被害から守るための活動の推進

子どもが犯罪等の被害に遭わないよう、関係機関や地域住民等と連携して防犯に努めます。

犯罪から子どもを守る活動

教育委員会や警察署など関係団体が連携しながら子どもが犯罪等の被害を受けないように、防犯巡回や緊急保護などの対策を推進します。

犯罪から子どもを守る連携

登別市
警察署

教育
委員会

学校
PTA

健全育
成団体

子ども
110番

民生児
童委員

町内会
保護司

連携内容

情報
提供

情報
交換

防犯
巡回

防犯
講習

緊急
保護

子どもを守る緊急地域連絡会議（学校教育グループ）

子どもを守る緊急地域連絡会議は、市内における児童・生徒を対象とした不審者の行動が頻発していることから、子供が安心して学び・遊べる安全な環境づくりを地域で取り組み、学校、家庭、地域が連携を密にし、子供たちを事件、事故から守るための緊急対策を実施します。

子ども110番スタディちゃんの家（社会教育グループ）

子どもが犯罪等に遭ったときの緊急避難場所「子ども110番スタディちゃんの家」設置を地域住民等と連携して推進し、実践校区を拡充します。

●「子ども110番スタディちゃんの家」設置目標

区分	平成16年度末	平成21年度目標
設置数	477か所	500か所

防犯ブザーの普及（社会教育グループ）

小中学生が変質者や不審者に出遭ったとき、相手をひるませたり周囲にいる人に助けを求めるための「防犯ブザー」を、学校と連携して保護者にあっせんします。